

京都大学文学部哲学科卒業論文題目

——昭和四十一年三月——

哲学専攻

石橋捷治 即自と対自

——サルトル「存在と無」について——

貴志育生 ヘーゲル現象学における経験の概念について

藪木栄夫 カント『純粋理性批判』に於ける「抑判」と「ア

ンチノミー」の関係

山形頼洋 Pascal, 賭けの構造

石田正矩 ヘーゲルにおける「成」の概念

加藤哲雄 心身の関係

ベルグソン…物質と記憶について

佐野博志 「不条理について」

白川洋一 「知」の背後

——Kant・Hegel・Marx——

西山 功 現代日本の知識人とマルクス・レーニン主義哲学

林 隆 Bergson の Essai 第二章に於ける durée の考察

西洋哲学史専攻

長谷川博幸 ヘーゲル論理学における「本質論」の意味

今林万里子 プラトンのエロース論

田中邦夫 パイドン研究 (アタナシアとロコス)

吉田千秋 ヘーゲルの目的観

銚之原善章 ハイデッガーに於ける無

長倉久子 聖トマス・アクィナスにおける成聖の恩寵について

——Summa Theologiae I^a II^{ae} Q^o. 109—114

を中心として

印度哲学史専攻

井狩弥介 <Bhagavad-Gitā>における brahman 概念について

つ

田村真也 Yoga 学派に於ける心作用 (cittavrtti) にこころ

中国哲学史専攻

岡谷知子 陳天華の思想

心理学専攻

上島幸宏 反転図形における先行経験と意志的統御の効果

江崎正徳 定量及び変化量の報酬による誘因効果

岡本和子 ネズミの図形方向弁別に及ぼす経験効果

木原志保子 社会不適応児の遊戯治療に於ける治療過程の分析

香下健次郎 記憶に於ける動因の効果

小林巖夫 大きさの判断における文脈効果についての一実験

小林 実 *Rich* の判断における文脈効果についての一実験

五味謙二郎 空間の分割判断における先行条件の効果

島野三郎 *A study on interpersonal perception*

鈴木正也 知覚的判断における他者の影響について

— マルコフ学習モデルの適用 —

中島洋平 意見変化(態度変化)に与えるカテゴリーの幅の

効果

長谷川 武 反転現象に及ぼす先行刺激の影響について

土方隆史 重さ判断における文脈効果に関する一実験

牧野英典 課題解決に於ける媒介過程の移行学習

— 四文字アナグラムによる実験的考察 —

三宅登紀子 学童期的人格形成におよぼす家庭条件の影響

— 「カギ子」に関する事例研究 —

村井 雄 弁別学習に於ける過剰学習の効果

森崎正毅 成功及び失敗の効果と自己概念との関係

北出修平 情報認知過程におけるアシミレーション効果と態度容

林 立夫 判断容を規定する集団的要因について

美学美術史専攻

太田喬夫 *M. Geiger* における美的享受について

太田孝彦 相阿弥についての一考察

有地 光 表出論の試み

橋本帰一 「日本建築の空間」

亀井通孝 近代絵画の理論

多久克矩 *カント・美的判断力抑判*

星野 紘 *演技・舞台・映像*

山田 宏 *像—Image*

社会学専攻

井上定治 *マス・コミュニケーション理論の考察*

放送のプロセスとそれに関連する諸問題を中心として

井村哲郎 *日本ファシズムにおける中間層の役割と機能*

岩崎信彦 *「階級論における理論的諸問題」*

潮 洋 *工業化地域の社会変動*

大岡和子 *官僚制論について*

奥田史郎 *都市の地域集団*

— 京都市の町内会を中心として —

門脇明彦 *賄賂犯罪の現象的特質とその問題性*

早乙女 実 *中世ヨーロッパにおける女性の地位と騎士道*

杉田昌義 *現代社会における人間疎外*

鈴木正昭 *部落問題の社会学的研究*

鈴木正仁 *マックス・ウェーバーの社会科学方法論*

高橋尚子 *労務管理についての一考察*

中島昌弥 *日本の近代化*

— その思想的考察 —

中野正大 *T・P・パーソンズとN・J・スメルサーにおける*

経済と社会

—市場の制度的構造を中心として—

新村 恩 “Jotemism”論

—Lévi-Strauss を中心として—

林原和彦 世論に関する一考察

—コミュニケーション過程を通じて—

吉田嘉子 近代日本における社会構造の特質と民族的性格

島岡八郎 法の社会学的研究序説

—N. S. Timasheff: 「法社会学」を参考に—

森島重雄 「ジッメルの社会学的分析単位の設定について」

仏教学専攻

枚 紹隆 Nagaijuna 著 Vighrahavyāvartani の研究

京都大学大学院文学研究科

哲学科修士課程修了論文題目

—昭和四十一年三月—

哲学専攻

今泉元司 カントに於ける「神の問題」

高山洋子 Locke の経験論について

木村慎哉 意味について

長島重次 超越論的統覚

倫理学専攻

若松 謙 Kant における自律と要請としての神

工藤 亨 バートランド・ラッセルの価値論について

中国哲学史専攻

後藤延子 墨子の思想

伊藤 計 荀子研究

—政治思想の角度からの一考察—

印度哲学史専攻

山止証道 Naiyāyika の Avyava 及 Avyavin

〔特に Nyāya Vārtika に論じられる問題点〕

仏教学専攻

肥塚 隆 文殊師利菩薩の paṇa (画軸) の研究

—Mañjuśrīmūlakalpa 第4・5・6・7・27章を中

心に—

心理学専攻

梶田毅一 二者関係についての一考察

—Performance の評価をめぐる—

加藤直樹 重症発達障害児の行動測定

亀井佐保子 概念学習の過程

哲学研究 第五百二号

九六

— 仮説、刺激次元、事例、の availability 効果について —

谷 光子 Short term memory における interference の

問題

中瀬 惇 思考様式の研究

計数型と計量型について

根岸涼子 対人関係成立過程の実験的研究

— 媒介する task environments の「評価」と

「所有」の相互作用 —

塹江清志 Y 迷路に於ける餌の与え方の誘因への効果

(主目標と下位目標との時間間隔の誘因への効果)

果)

脇田恭子 言語学習に於ける再連合学習について

渡辺允子 サルおよび幼児の探索動因について

社会学専攻

児玉 昇 全体主義独裁と恐怖

富田正史 アフリカの伝統的政治組織の考察

— 分裂と統一の社会 —

堀口牧子 現代日本の政治意識と権力状況

林 弥富 社会変動に関する一考察

— ダーレンドルフの社会変動理論をめぐって —

美学美術史専攻

物部晃二 美的自律性について

西谷敏子 音楽作品の構造についての一考察

京都大学大学院文学研究科(哲学関係)

博士課程単位修得者研究報告題目

— 昭和四十一年三月 —

西洋哲学史専攻

神子上恵群 F・H・ヤコービの信仰哲学

宗教学専攻

稲垣不二麿 アウグスティヌスにおける natura と voluntas

仏教学専攻

寛 無関 「宝性論」の問題点

基督教学専攻

千田朝麿 キリスト教における「啓示」の理解

林 忠良 キルケゴールの歴史理解について

小池三郎 アウグスティヌスにおける予定と恩寵の教説

心理学専攻

久松昌範 社会的態度の研究

社会学専攻

小笠原 真 近代社会論序説

清野正義 組織の研究

—組織化と組織体の諸問題をめぐって—

美学美術史専攻

柏木隆夫 LEONARDO DA VINCI

その絵画と理念

滝本裕造 民衆研究の意義と方法

橋本孝司 天平彫刻に於ける古典的作風の展開と解体

京都大学文学部哲学科講義題目

—昭和四十一年度—

〔共〕は大学院と共通
〔統〕は前年度の統き

哲学

講義 教授 野田又夫 哲学概論

研究 教授 野田又夫 自由の問題〔統〕〔共〕

人文科学研究所助教授 上山春平 哲学と社会科学(倫理学と共通)

〔共〕

講師 石本 新 倫理学〔共〕

講師 石田一良 日本思想史(倫理学、国史学と

共通)〔共〕

演習 教授 野田又夫 Kant: Kritik der reinen Vernunft〔共〕

〔共〕

教授 野田又夫 哲学の諸問題(大学院)

教養部助教授 三輪 正 Maine de Biran: L'influence de l'habitude sur la faculté de

penser (倫理学と共通)〔共〕

〔共〕

講義 講師 常俊宗三郎 Husserl: Philosophie als

strenge Wissenschaft

西洋哲学史

講義 助教授 藤沢令夫 西洋古代哲学史概説

助教授 山田 晶 西洋中世哲学史概説

助教授 辻村公一 西洋近世哲学史概説

研究 助教授 藤沢令夫 倫理学と形而上学—Aristoteles versus Platon〔共〕

〔共〕

助教授 山田 晶 創造の問題〔共〕

助教授 辻村公一 近世に於ける「哲学の原理」の

問題〔共〕

理学部教授 小堀 憲 自然科学史(西洋史学と共通)

〔共〕

講師 V. Pouliot Thomas Aquinas versus

Proclus〔共〕

講師 沢瀉久敬 ヘルグソン研究〔共〕

- 演習 I 助教 藤沢 令夫 Platon: *Respublica* (倫理学、西洋古典語学、西洋古典文学と共通) [共]
- 演習 II 助教 藤沢 令夫 Aristoteles: *Analytica Posteriora* [共]
- 演習 I 助教 山田 晶 Augustinus: *Confessiones* VII ~ (西洋古典語学、西洋古典文学と共通) [共]
- 演習 II 助教 山田 晶 Thomas Aquinas: *De Veritate* 9. 1 ~ [共]
- 演習 I 助教 辻村 公一 Hegel: *Wissenschaft der Logik* [共]
- 演習 II 助教 辻村 公一 近世哲学の諸問題 [共]
- 演習 I 講 師 服部 英次郎 Augustinus: *De Civitate Dei* XIX—XXII [共]
- 講 師 山野 耕治 Platon: *Apologia Socratis*
- 講 師 日下 昭夫 Bonaventura: *De Reductione Artium ad Theologiam*
- 講 師 橋本 峰雄 Hume: *Enquiry concerning human understanding*
- 助手 生島 幹三 F. M. Conford: *Principium Sapientiae. — The Origins of Greek Philosophical Thought.*
- 印度哲学史
- 講 義 教 授 松尾 義海 印度哲学史
- 研究 教 授 松尾 義海 諸派哲学における業論 [共]
- 助教 服部 正明 中期 Upanisad の研究 (前期) [共]
- 講 師 宇野 惇 Sarvadarśanasamgraha: *Ārtatadarśana, Svādvadamānjarī* の研究 [共]
- 講 師 北川 秀則 *Arthasaṅgraha* の研究 [共]
- 助教 服部 正明 *Bhagavadgītā* (前期) [共]
- 演習 II 教 授 松尾 義海 *Yogabhāṣya, Tattvavaiśaradī* [統] [共]
- 助教 服部 正明 Frauwallner: *Geschichte der indischen Philosophie*, I. Bd. (前期) [共]
- 中国哲学史
- 講 義 教 授 重沢 俊郎 中国思想史
- 研究 I 人文科学研究所助教 福永 光司 陶弘景研究—陶弘景の思想とその周辺— [共]
- 研究 II 助教 湯浅 幸孫 清代における文教の諸問題 [共]
- 研究 III 教 授 重沢 俊郎 哲学史上における鄭玄の地位 (大学院)

演習 I 助教授 湯浅幸孫 朱熹・論語集注

演習 II 助教授 湯浅幸孫 陳亮・龍川文集〔共〕

演習 III 教授 重沢俊郎 李大釗・李大釗選集〔共〕

演習 IV 教授 重沢俊郎 孔穎達・禮記正義(卷六)(大学院)

院)

実験

教授 園原太郎 現代心理学の諸問題 II (大学院)

助教授 本吉良治

助教授 本吉良治

助教授 本吉良治 心理学実験甲

心理学

演習

講師 生沢雅夫 心理統計

講師 秋田宗平 実験技術論——特にエレクトロニクスの応用——

講師 木下富雄 集団構造の問題〔統〕

講師 池田進 Signal Detection Theory

講読

倫理学

助手

研究 教授 園原太郎 知的機能と経験効果〔共〕

教養部教授 伊吹山太郎 産業心理学〔共〕

助教授 本吉良治 新認知論〔統〕〔共〕

講師 広田君美 社会心理学の諸問題〔共〕

講師 末永俊郎 社会行動の機制〔共〕

講師 河合隼雄 分析心理学(前期)〔共〕

演習 教授 園原太郎 現代心理学の諸問題 I

助教授 本吉良治

助教授 本吉良治

教授 園原太郎

助教授 本吉良治

助教授 本吉良治 心理学実験乙

研究 講師 石田一良 日本思想史(哲学、国史学と共通)〔共〕

演習 教養部教授 保田清 F. H. Bradley: Ethical Studies

助教授 藤沢令夫 Platon: Republica (V—VI)

助教授 藤沢令夫 (西洋哲学史・西洋古典語学・西洋古典文学と共通)〔共〕

助教授 本吉良治

助教授 森口美都男 Kant: Kritik der praktischen

Vernunft [共]

教養部助教 三輪 正 Maine de Biran: L'influence

de l'habitude sur la faculté de penser (哲学へ共通) [共]

講読 講師 吉田忠勝

Jaspers: Existenphilosophie

美学美術史

講義 教授 井島 勉

美学序説

教授 蓮見重康 日本美術史概説

研究 教授 井島 勉 芸術における reality の問題[共]

教授 蓮見重康 南宋文人画の特色について[共]

教養部教授 上野照夫 東洋における宗教遺跡とその美術 [共]

講師 佐和隆研 日本美術の諸問題 [共]

講師 今井 清 芸術と自然

講師 元井 能 ビザンチウムの美術工芸

演習 I 教授 井島 勉 美学美術史の諸問題

教授 蓮見重康 美学美術史研究上の諸問題[共]

教授 井島 勉

演習 II 教授 蓮見重康 美術史の現地指導 [共]

教授 井島 勉

講読 講師 吉岡健二郎 Bäumler: Hegels Aesthetik

社会学

講義 教授 池田義祐 社会学概論

研究 教授 池田義祐 社会構造論 [共]

人文科学研究部教授 清光盛光 社会と国家 [共]

教育学部教授 姫岡 勤 文化社会学 (後期)

教養部教授 江藤則義 経済社会学序説 [共]

助教授 中 久郎 フランス社会学の研究 [共]

講師 甲田和衛 社会学調査法 [共]

演習 I 教授 池田義祐 社会学の理論と応用

演習 II 教授 池田義祐 地域社会調査の理論と演習

演習 教授 池田義祐 現代社会学の諸問題 (大学院)

講読 助教授 中 久郎 G. Gurvitch: Traité de sociologie

講師 豊島寛城 R. König: Soziologie

(文化人類学)

実習 講師 上子武次 G. P. Murdock: Social Structure [共]

講読 講師 口羽益生 P. Linton: The Study of Man

宗 教学

講義 教授 武内義範 宗教学概論

研究 教授 武内義範 縁起と性起 [統] [共]

講師 大谷 長

キェルケゴールに於ける非自由性の問題【統】(基督教と共通)【共】

講師 W. L. King

Introduction to Religion (前期)【共】

教養部助教授 山本誠作

Whitehead の宗教思想(後期)

F. Hegel: Phänomenologie des Geistes【統】【共】

演習 I 教授 武内義範

教授 武内義範

宗教学の諸問題【共】

演習 II 教授 武内義範

宗教学の諸問題【共】

演習 講師 W. L. King

Religious Structure, Experience, and Symbol【統】(前期)【共】

講読 教授 石田 仁

Die Jugendgeschichte Hegels【共】

講師 田中英三

H. Bergson: The Two Sources of Morality and Religion【統】

講読 講師 大谷 長

Denマーク語学(基督教、言語学と共通)【共】

講義 教授 長尾雅人

仏教学序説(後期)

助教授 梶山雄一

仏教哲学の諸問題(前期)

助教授 長尾雅人

空と空性(後期)【共】

人文科学 研究部講師 牧田諦亮

雲棲株宏の研究【共】

講師 桜部 建

俱舍論研究【統】

教授 長尾雅人

梵文「大乘莊嚴經論」述求品(後期)【共】

助教授 梶山雄一

梵語文典選集【共】

講師 Jacques May

西藏文「般若灯論」【統】(大学院)

基督教

教授 武藤一雄

基督教思想の根本問題

教授 武藤一雄

終末論と倫理【共】

研究 講師 印具 徹

神学的意志論【共】

講師 大谷 長

キェルケゴールに於ける非自由の問題(宗教学と共通)【共】

演習 教授 武藤一雄

Rudolf Bultmann: Glauben und Verstehen, IV. Band.【共】

モハネによる福音書9〜12【共】

講師 G. G. Lyod

古典ヘブライ語文法及び「創世記」講読【共】

講師 城崎 進

M. Luther: Vorlesung über den Römerbrief

A. Harnack: Outlines of the History of Dogma

講読 講師 水垣 涉

History of Dogma

講師 大谷 長

Denマーク語学(宗教学、言語学と共通)【共】

講読 講師 大谷 長

Denマーク語学(宗教学、言語学と共通)【共】

助教授 梶山雄一

後期中観哲学研究【共】

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報

報